

## あとがき

この研究プロジェクトは、グループダイナミクスの研究者である杉万 俊夫 先生を研究代表者に、各研究メンバーが人間科学での社会的構成主義の方法論に沿って、原子力の現場組織に入って行って「学習する組織」への内発的な変容を支援しようというものです。

この報告書では、平成 18 年 12 月 5 日にキャンパスプラザ京都で開催の公開ワークショップでの研究チームの発表とディスカッションを当日の発表資料集とともにまとめるとともに、ワークショップの結果をもとに、各研究メンバーが考えているこれからの研究方向を、展望として寄稿していただきました。今年度のワークショップに基調講演の講師として、研究発表へのコメンテータとしてご協力をいただいた松尾睦先生および石井滋先生、また当日ご参加いただき、熱心に討論に参加いただいた方々に厚く御礼申し上げます。

このプロジェクトは、原子力安全基盤機構の支援をえて、平成 18-20 年の 3 ヶ年の期間にわたり、取り組む予定であり、今後も毎年度公開ワークショップ開催を予定していますので、多数の皆様のご参加を期待しています。

この研究プロジェクトの公開ワークショップの開催には、特定非営利活動法人シンビオ社会研究会が協力し、また、ワークショップの報告書づくりにも協力しています。この報告書の内容は、シンビオ社会研究会のホームページでも閲覧できるようにして、皆様からのプロジェクトへのご意見やコメントをお寄せいただけるように致します。是非、シンビオ社会研究会のホームページ (<http://sym-bio.jp/>) にアクセスくださいますようお願いいたします。

特定非営利活動法人シンビオ社会研究会  
吉川 榮和